



ハラン [葉蘭]

常緑／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 キジカクシ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

楕円形の長さ50cmを超える大きな葉を密生させて群落をつくる。大きな樹の下や北側の日陰地でも育つ。大きな葉は古くから「馬蘭（ハラン）」とよばれ、花材のほか和食や鮭の盛り付けに利用されてきた。中国原産とされていたが、九州南部の島に自生する報告がある。



Memo

鮭や折詰の緑色の仕切材を「ハラン」「ハラン」というのは、この葉を利用したことに由来する。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期												
果	実	(観賞には向かない)											
紅	葉	(観賞には向かない)											
施	肥	(不要)											
剪	定	(古い葉、傷んだ葉の切除)											

好みの環境		
日当り	陽	○ ○ 陰
土 壤	乾	○ ○ 湿
寒 さ	強	○ 弱
暑 さ	強	○ 弱
潮 風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

丈夫で関東地方以西なら放任してもよく育つ。丈夫な反面、増え過ぎることがある。花や実は葉陰の根元につくため、目に触れ難い。江戸期に改良された伝統園芸植物の一つで、斑入りの品種もある。

剪定

生育範囲を決めて仕切りをするとまとめやすい。古い葉や傷んだ葉を取り除くとスッキリ維持できる。

病虫害

虫害はカイガラムシ。病害は、円星病。カビの一種が原因。病斑のある葉を取り除き風通しをよく保つとよい。肥料のやり過ぎは禁物。